

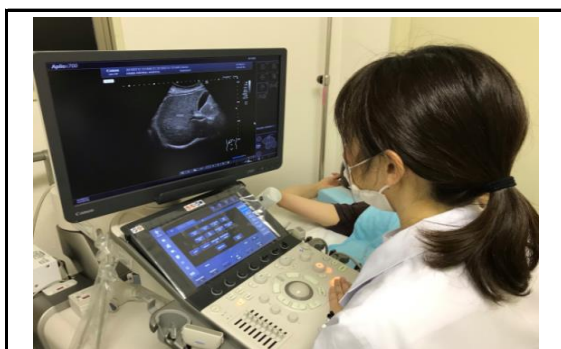
エコー室（超音波検査室）

エコー（超音波）検査は、人の耳では聞き取ることができない音波（2～15MHz位）を用いて各臓器の形態や血液の流れなどをリアルタイムに観察します。痛みがなく、体に害のない何度でも繰り返し可能な検査で、さまざまな部位で幅広く利用されています。

当検査室では、頸動脈・血管（下肢動脈・下肢静脈）・腹部・心臓・甲状腺・乳腺などを主に検査しています。検査時間は30分程度で、部屋を少し暗くしています。検査部位により食事制限などがありますのでお気軽にお尋ねください。

当検査室の超音波診断装置

キャノン社製 Aplio i700CV



キャノン社製 Xario XG



◇血管超音波検査

近年の高齢化や欧米化の生活から、動脈硬化が増加し注目を集めています。頸動脈エコーは主に生活習慣病（糖尿病・脂質異常症・高血圧症・喫煙・肥満など）や動脈閉塞性疾患（脳血管障害・虚血性心疾患・閉塞性動脈硬化症など）の診療に際して参考となる検査の一つです。

その他、腹部大動脈・腎動脈・下肢動脈・下肢静脈などの血管を検査しています。

総頸動脈（正常例）



総頸動脈（正常例）



◇腹部超音波検査

各診療科や健診センターの依頼により、肝臓・胆嚢・腎臓・膵臓・脾臓などの臓器を主に検査しています。脂肪肝や胆石などには特に有用です。

肝臓（正常例）



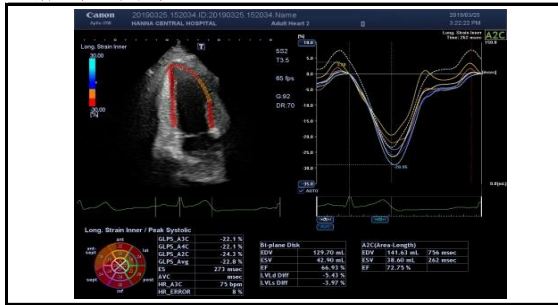
肝臓（脂肪肝）



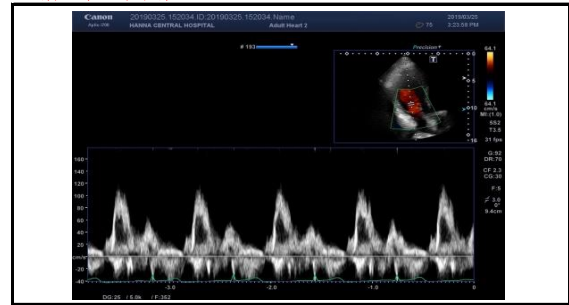
◇心臓超音波検査

心臓の大きさ・動き・弁・血流等を観察します。

心臓（正常例）



心臓（正常例）



◇甲状腺超音波検査

甲状腺の腫瘍性病変の発見、慢性疾患の経過観察などの検査を行っています。

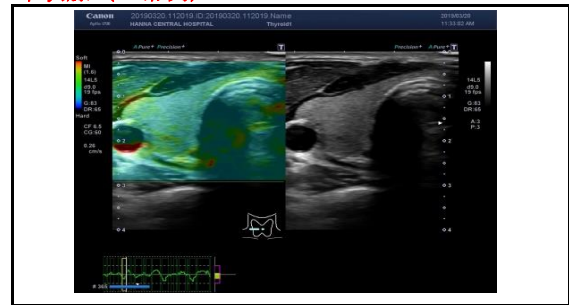
◇乳腺超音波検査

乳腺の腫瘍性病変の発見、観察のための検査を行っています。

乳腺（正常例）



甲状腺（正常例）



検査について

検査は国家資格を持つ臨床検査技師が担当しています。中央検査部のスタッフは日常の検査業務の他に各種学会・講習会へ積極的に参加し、患者様の診療に役に立てる情報が提供できるよう日々努力しています。また、当院では日本超音波医学会認定超音波検査士が在籍していますので、安心して検査を受けれます。

エコー検査は、予約にて行っています。お気軽に各診療科にてご相談ください。

超音波診断装置(キヤノン社製 Aplio i700CV/Xario XG)

当院の超音波診断装置で最高水準の精密検査を受けていただけます。

最新の技術により画像が向上しており、限りなく細くしたシャープなビームでスキャンできるため、臓器(心・肝・胆・脾・腎・膀胱・血管・その他)疾患の検査に絶大な効果が得られ、検査後の治療計画から治癒まで幅広くお役立て頂けます。また、検査精度が向上し病変の早期発見に役立ちます。

